HOLLYLAND
Creativity Together

Hollyland Solidcom C1

Quick Guide

V1.0.0

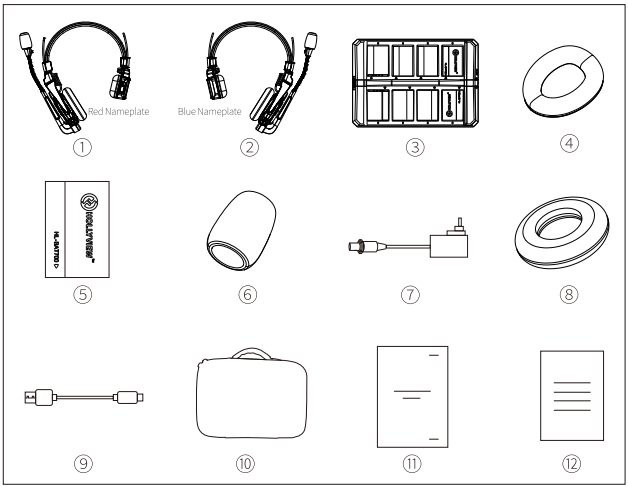
INTRODUCTION

Hollyland Full-duplex Wirelessインターコムシステムをご購入いただき、ありがとうございました。

olldcom 01フルデュープレックス・ワイアレス・インターコム・ヘッドセット・システムは高度なDECT 6,0 技術を採用した Hollyland製品であり、初の真のワイアレス・自己完結型 ヘッドセット通信ソリューションで、卓越したサウンドの明瞭さをそなえています。システムは1.9GHz帯域で動作し、最大半径1,000フィート（350m）（LOS）の信頼性の高い送信範囲を提供します。

Quick Guide は、インストレーションおよび機器の使用についてお伝えします。

PACKING LIST



Solidcom C1 - 4S 4-person Headset Intercom Package

① マスターヘッドセット（赤色ネームプレート） X1

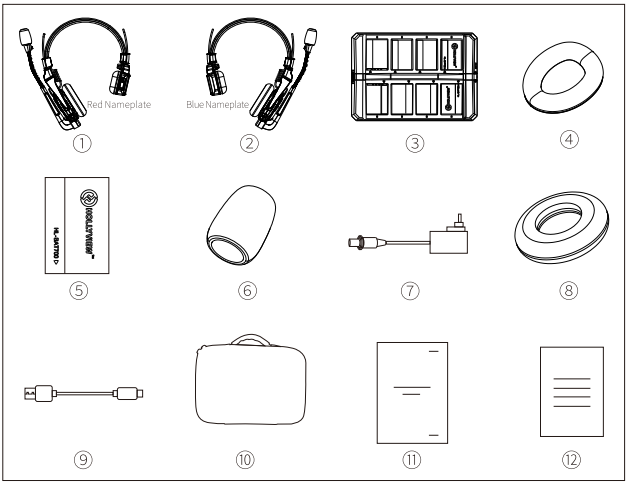
②スレーブヘッドセット(青色ネームプレート) x3
③チャージングケース x1
④耳当てレザークッション x4
⑤ バッテリ X8
⑥マイクロフォンクッション x4
⑦ DCアダプタ x1
⑧耳当てフォームクッション x4
⑨ USBType-A to Type-Cケーブル x1
⑩ ストレージケース x1
⑪ Quick Guide x1

⑫保証カード x1

Note: 上記付属のアイテム数はエディションによって異なります。
メーカの指定した承認バッテリおよびアダプタをご使用ください。爆発の危険性があるので、指定のバッテリをご使用ください。

ご使用済の使い切ったバッテリは、指定通りに処分してください。

PACKING LIST



Solidcom C1 - 6S 6-person Headset Intercom Package

① マスターヘッドセット (赤色ネームプレート)X1
② スレーブヘッドセット(青色ネームプレート)X5
③ チャージングケースX1
④耳当てレザークッションX6
⑤ バッテリX12
⑤ マイクロフォン クッションX6
⑦ DCアダプタX1

⑧ 耳当てフォームクッションX6

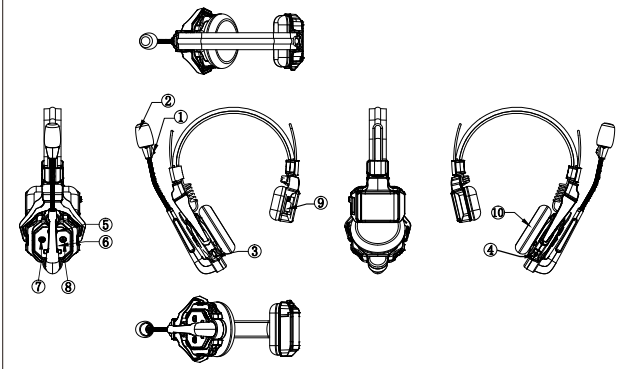
⑨ USBType-A to Type-CケーブルX1
⑮ ストレージケースX1
⑪ Quick GuideX1

⑫ 保証カードX1

Note: 上記付属のアイテム数はエディションによって異なります。
メーカの指定した承認バッテリおよびアダプタをご使用ください。爆発の危険性があるので、指定のバッテリをご使用ください。

ご使用済の使い切ったバッテリは、指定通りに処分してください。

PRODUCT INTERFACES



A

A Headset Interface

① 電源/接続インジケータ

② マイクロフォン– マイクロフォンブーンを上下に動かしてマイクロフォンミュート/ミュート解除

③ USBType－Cインターフェース。Firmwareアップグレード用

④ 電源ボタン

⑤ ボリューム+ ボタン

⑥ ボリューム– ボタン

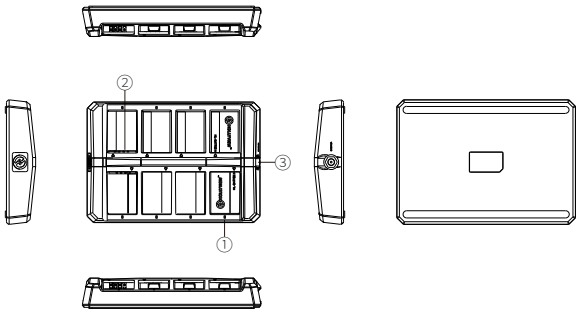
⑦ A ボタン 5秒長押しをしてペアリング

⑧ B ボタン HUBステーションと使用時のみ機能します

⑨ バッテリコンパートメント

⑩ バッテリ

PRODUCT INTERFACES

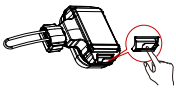


B

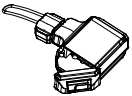
B Charging Case Interface

① チャージングインジケータ オレンジ:チャージ中 緑:フル充電済
② チャージ接触点
③ DCチャージングインターフェース

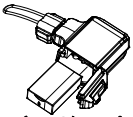
①バッテリを装着



Step1 バッテリコンパートメントカバーロックをスライド

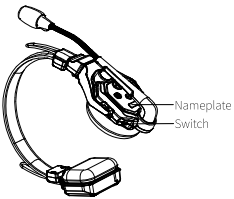


Step 2 カバーを開く



Step3 バッテリをコンパートメントに入れ、バッテリカバーを閉じる

②マスターヘッドセットとスレーブヘッドセットをONに

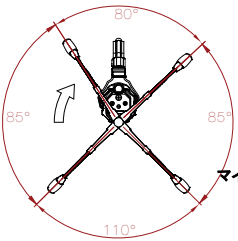


Master Headset in Operation

1. 本システム使用の際、すべてのヘッドセットがONになっていることを確認します。
2. マスターヘッドセットとスレーブヘッドセットがペアリングされると、インジケータライトの点滅が止まり、緑に点灯します。
3. マスターヘッドセットには赤いネームプレートが付けられ、スレーブヘッドセットには青いものが取り付けられています。

③マイクロフォンをON

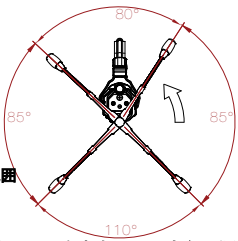
マイクロフォンがミュートの範囲



マイクロフォンを時計回りで上方向に動かす際のマイクロフォンミュート範囲

マイクロフォンがTalkの範囲

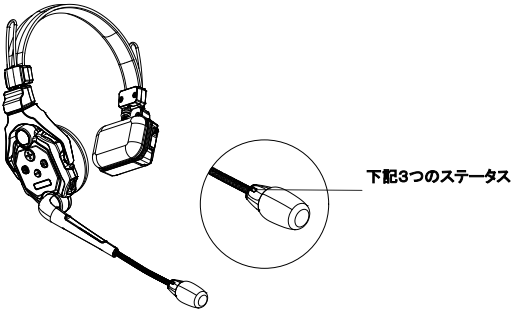
マイクロフォンがミュートの範囲



マイクロフォンを時計回りで下方向に動かす際のマイクロフォンミュート範囲

④ Solidcom C1が使用可能です

Microphone Status Indicator



1. インジケータライト緑点滅: 非接続 (スレーブヘッドセット用)
2. インジケータライト緑: スレーブヘッドセット接続成功(デフォルトで、onになると
   マスターヘッドセット インジケータライトが点きます)
3. インジケータライト赤点滅: 低バッテリレベル

１つのパッケージ内のすべてのスレーブヘッドセットおよびマスターヘッドセットは箱から出すとすぐに自動でペアリングされます。手動でのペアリングが必要となるのは、システムに新規ヘッドセットを追加する必要のある場合のみです。ペアリング処理中、すべてのヘッドセットをon にしてすべてのスレーブ ヘッドセットの接続を確実にしてください。

1.マスターヘッドセットとスレーブヘッドセットのAボタンを 5秒長押しをします。ヘッドセット・マイクロフォン・ブーンのインジケータが緑に点滅します。デバイスのペアリングが完了するまでお待ちください。
2.ペアリングが成功すると、ヘッドセット・マイクロフォン・ブーンのライトは点滅のない緑色となります。
3.マスターヘッドセット１台に対して最大で5台のスレーブヘッドセットをペアリングできます。
Solidcom CI はたいへん汎用性に富み、多彩なシナリオに適用できます。システム操作方法の詳細は、以下をご確認ください。
ttps://hollyland-techhelp.zendesk.com/hc/en-us/categories/360005064994-Download

PARAMETERS

送信範囲	350m (1000ft) Line-of-Sight
周波数情報	周波数帯域: I.9GHz DECT (国と地域によって異なります) モジュレーションモード:GFSK 送信力 <21dBm (125.. 9mW) (国と地域によって異なります) 受信感度＜ 90dBm
送信遅延	<35ms
バッテリ性能	700mA (2.66Wh) リチウムイオンバッテリ
Runtime	スレーブ ヘッドセット:10 h マスター ヘッドセット: 6 h (スレーブ ヘッドセット 3台と接続の際) マスター ヘッドセット : 5 h (スレーブ ヘッドセット5台と接続の際)
充電時間	近似値2.5h
周波数応答	150Hz-7 kHz
Signal-to-Noise Ratio	>55dB
Distortion	<1%
マイクロフォンタイプ	エレクトレット
最大入力音圧レベル	>115dBSPL
出力音圧レベル	98±3dBSPL (at 94dBSPL 1kHz)
総重量	近似値170g (バッテリ付属)
操作温度	0～ 45℃(稼働時)-20～60℃(保管時)

Note:周波数帯域と送信力は、国と地域によって異なります。

バッテリの過熱や破裂を防止するため、ヘッドセットを温熱機器（以下を含みますが、これらに限定しません。電子レンジ、 電磁調理器、 電子オーブン、電気ヒータ、圧力鍋、湯沸かし器、ガスストーブ）の近くに置いたり中に入れたりしないでください。
本製品に、オリジナル以外の充電ケース、ケーブルおよびバッテリは絶対に使用しないでください。
オリジナル以外のスペアパーツの使用は、電気ショック、火災、爆発その他の危険を起こす可能性があります。

SUPPORT

本製品のご使用に関して問題のある際、またはサポートが必要な際には、以下の方法のいずれかの方法で技術サポートを受けてください。

Hollyland Products User Group

HollylandTech

HollylandTech

Support@hollyland-tech.com

www.hollyland-tech.com

声明
すべての著作権は、中国深圳Hollyland Technology Co,.LTDに帰属します。

商標に関する声明
深圳Hollyland Technology Co,.LTDによる書面の承認無しでは、いかなる組織個人も本文書の一部またはすべてを複製、再制作すること、何らかの形式で広めることはできません。
すべての本文書内の表示、情報、推薦は明示的または黙示的なあらゆる種類の保証を構成しません。

Note:
製品のバージョンアップまたはその他の理由により、本quick guideは随時更新されます。別途の同意がない限り、本文書はユーザのためのガイドとしてのみ提供されています。いかなる組織個人も本文書の一部またはすべてを複製、再制作すること、何らかの形式で広めることはできません。
すべての本文書内の表示、情報、推薦は明示的または黙示的なあらゆる種類の保証を構成しません。

FCC Requirement
責任ある当事者の明示的な承認を得ていないあらゆる変更や修正は、ユーザの本機器使用の権限を無効にします。本機器は FCC 規定パート15に準拠しています。操作は以下の2つの条件の対象です。
(1)本機器は有害な干渉を起こす可能性がない
(2)本機器は、機器の望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含むあらゆる干渉を受け入れる必要がある。

FCC放射線被ばく声明
本デバイスは、FCC比吸収率制限に対して試験を行い、準拠しています。

Note:本機器は、FCC 規定パート15Class Bデジタル機器としてテストされ、準拠していることを確認済です。これら制限は、住宅地での設置において有害な干渉から適切に保護するためのものです。本機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する性能があります。指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置方法で干渉が起こらない保証はありません。本機器が有害な干渉をラジオまたはテレビジョン受信に起こす場合、これは機器をoffにした後再度onにすることにより判別可能で、ユーザは以下の方策を1つ以上とることにより、修正を試みることが推奨されます。
–受信アンテナの向きまたは位置を変える。
–機器と受信機の距離を離す。
–機器の電源は、受信機の接続されたものとは異なる回路のコンセントに接続する。

–ディーラーまたは経験豊富なラジオ/TV技術者にサポートを依頼する。